

Diversity Cafe



Returns

「Period Poverty (生理の貧困)」を知っていますか？

箕面市の小中学校では米国、ニュージーランド、イギリス、スコットランド、カナダなどから約70名がALT (外国語指導助手) として働いていることを知っていますか？ 学校以外の場所で、日本に住む人たちと出会うのが難しい、そんなALTの方々と地域コミュニティとの出会う場を設けます。2018年からスタートし、多様なテーマで、各回のゲストALTが様々な話題を提供してきたDiversity Cafeが復活です！

*プレゼンテーションは英語で行われ、日本語の逐次通訳がつきます。



日時： 8月26日 (土) 15時~16時30分
場所： comm cafe (箕面市小野原西5-2-36)
定員： 20名 (要申込)
参加費： 無料
別途ドリンクの注文が必要 (300円~)
申込 & 問合せ：
info@mafga.or.jp 072-727-6912

Guest

Lois Edmunds

ロイス エドムンズ 箕面市立西小学校ALT

箕面市のALTとして働く前にインターンをしていたロンドンを拠点とするNGO Period Povertyの活動や、イギリスを中心とした英国の生理事情についてお話しします。

<https://periodpoverty.uk/>



申込はこちら